

# バッハカンタータアンサンブル

## 第52回演奏会



指揮：花井 哲郎

ソプラノ：山本 早苗

アルト：上村 誠一

テノール：町村 彰

バス：春日 保人

管弦楽・合唱：

バッハカンタータ

アンサンブル

2022年

12月4日(日)

午後1時半開演(午後1時開場)

入場料：1500円(全席自由)

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ

クリスマス・オラトリオ第1部「声をあげてよろこび、その日々を讃えよ」

クリスマス・オラトリオ第2部「その地方で羊飼いたちが」

クリスマス・オラトリオ第3部「天の支配者よ、舌足らずの祈りを聞き入れよ」

クリスマス・オラトリオ第6部「主よ、高慢な敵がいきまくとき」

会場：行徳文化ホール I & I

東京メトロ東西線：  
行徳駅下車徒歩5分  
(千葉県市川市末広1-1)

問合せ先：

<http://bachkantate.web.fc2.com/>  
E-mail: [bachkantate@infoseek.jp](mailto:bachkantate@infoseek.jp)  
TEL: 047-333-7412 (逸見)



(会場が満席の際は、入場をご遠慮いただく場合があります。あらかじめご了承ください。)

## プロフィール

### 【指揮】花井 哲郎

古楽演奏家。1997 年以来ヴォーカル・アンサンブル カペラ音楽監督としてルネサンス音楽の演奏を行い、今までにジョスカン・デ・プレのミサ曲全集を始め 13 枚の CD をリリース、各誌で推薦盤となる。2005 年には古楽アンサンブル コントラポントを結成、リーダーとして 17 世紀を中心としたバロック宗教音楽演奏にも力を注ぐ。フランス・バロック音楽を専門とする合唱団フォンス・フローリスを始め様々な古楽アンサンブルを指揮・指導、またグレゴリオ聖歌やルネサンス音楽に関する講習を続ける。長野県原村にて「はらむら古楽祭」を毎年開催、新しい古楽の楽しみ方を提唱する。フォンス・フローリス古楽院院長、国立音楽大学講師。

### 【演奏】バッハカンタータアンサンブル

“約 200 曲が現存するバッハのカンタータを 40 年かけて演奏する。”という目標を掲げ、「バッハカンタータアンサンブル」が設立されたのは 1991 年 3 月のこと。オーケストラと合唱団が一体になった当団は、すでに教会カンタータ 159 曲の演奏を終えている(2022 年 1 月時点)。テキストや演奏法の解釈をはじめ宗教曲と向き合うことの難しさ、また組織運営などで苦勞することも多々あるが、それでも当団体が活動してきたのはバッハの音楽に魅せられた者が集い、演奏を通じて至福を味わんとしてきたからに他ならない。

**現在、合唱・管弦楽共に、若干名の団員を募集中！**

 **ご来聴されるお客様へ** 

この度は、当団の第 52 回演奏会にご関心をお寄せいただき、有難うございます。  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来聴のお客様にも様々な対策にご協力をお願いすることとなります。ご不便をお掛け致しますが、お客様と公演関係者の安心・安全の為、下記事項についてご了解の上、お越し下さいますようお願い申し上げます。

1. 演奏会当日に発熱や風邪症状のある方、体調不良の方は、ご入場できません。
2. 過去 10 日以内に発熱（37.5 度以上）や風邪症状のあった方、新型コロナウイルス感染症濃厚接触者となった方、帰国・入国後の自宅待機期間に該当する方はご入場できません。
3. 入館時には、手指の消毒・手洗いをを行い、館内ではマスクをご着用下さい。  
館内での移動時には密集を避け、会話もできるだけお控え下さい。
4. 未就学児のご来場はご遠慮下さい。
5. 客席は全席自由となっておりますが、出来るだけ距離を取ってご着席下さい。
6. 万一の場合に備え、チケットの半券部分にお客様のご氏名、ご連絡先電話番号を予めご記入頂き、受付通過時にご自身でお切り離し頂き、所定の回収箱にお入れ下さい。  
半券は、感染者が出ないことが確認される迄保管し、終演後 10 日が過ぎたら全て破棄致します。  
プログラムは各自一部ずつお取り下さい。
7. お取り置きチケットは、受付脇に設置した机上に、封筒にお名前と枚数、金額を書いて五十音順に並べご用意しておきます。内容ご確認後にご自身で所定の箱に丁度の金額をご投入下さい。
8. 出演者への花束、差し入れは一切ご辞退申し上げます。終演後のご面会もご遠慮ください。
9. 今後、上記記載内容等に変更が生じた場合は、当団ホームページ上でお知らせ致します。